

EVENT INFORMATION

学校見学会

第1回 **5月25日(土)** 14:30～ 第2回 **6月15日(土)** 14:30～ 第3回 **7月13日(土)** 14:30～
第4回 **8月3日(土)** 9:15～ / 13:15～ 第5回 **8月4日(日)** 9:15～

内容：学校概要説明、体験授業、個別相談、在校生による学校紹介、施設見学などを予定
※予定が変更になる場合があります。詳細はHPをご覧ください。

入試説明会

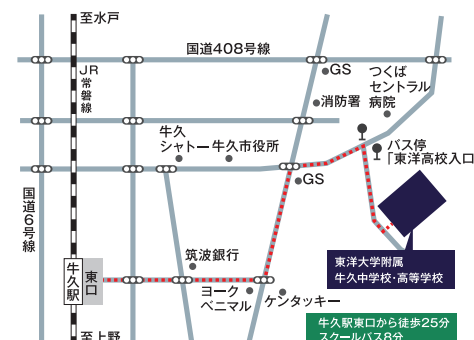
第1回 **9月28日(土)** 14:30～ 第2回 **10月19日(土)** 14:30～ 第3回 **10月27日(日)** 9:00～
内容：入試概要説明、入試問題解説、学校概要説明、個別相談、施設見学などを予定

プレテスト **10月27日(日)** 8:45～ **夏休み講座** **理科** **8月 4日(日)** 13:30～

[入学試験要項]

	専願入試	併願入試	
		適性検査型入試	英語特別入試
募 集 人 員	30名	併願入試全て合わせて30名	
試 験 日	2024年11月30日(土)	2024年11月24日(日)午前	2024年11月24日(日)午後
試 験 科 目	各教科 50分 国語 算数 理科・社会 面接(集団面接)	各教科 45分 適性検査問題Ⅰ(算数・理科) 適性検査問題Ⅱ(国語・社会) 面接(集団面接)	英語リスニングテスト 英語スピーキングテスト(集団面接を含む) 課題作文(日本語)

	併願入試		
	第1回一般入試	第2回一般入試	総合型入試
募 集 人 員	併願入試全て合わせて30名		
試 験 日	2025年1月5日(日)	2025年1月25日(土)午後	2025年2月5日(水)
試 験 科 目	各教科 50分 国語 算数 理科・社会 面接(集団面接)	各教科 50分 総合問題Ⅰ (国語・社会の基礎的な問題) 総合問題Ⅱ (算数・理科の基礎的な問題) 面接(集団面接)	各教科 50分 総合問題Ⅰ (国語・社会の基礎的な問題) 総合問題Ⅱ (算数・理科の基礎的な問題) 面接(集団面接)



学校見学会・入試説明会
開催日は、
JR常磐線
「牛久駅」東口から
無料送迎バスを運行します。

[常磐線を利用して通学する場合]
JR常磐線の最寄り駅から学校までは、
スクールバス「牛久駅ルート」が運行しています。

[近隣エリアから通学する場合]
牛久市の近隣エリアをカバーするスクールバスは9ルートあります。
「守谷」「千葉ニュータウン」「稲敷」「つくば中央」「つくば東」
「TX」「阿見」「つくばみらい」「竜ヶ崎」
※停留所・運行時間については、本校ホームページをご確認ください。



学校法人東洋大学

東洋大学附属牛久中学校

〒300-1211 茨城県牛久市柏田町 1360-2 TEL: 029-872-0350 FAX: 029-872-0381 E-mail: kouhou@toyo-ushiku.ed.jp

<https://www.toyo.ac.jp/ushiku/>



TOYO UNIVERSITY
USHIKU
JUNIOR HIGH SCHOOL

6 YEARS FOR THE FUTURE!

GLOBAL / ICT / PHILOSOPHY / ENTREPRENEURSHIP / SCIS / CAREER

VOICE
BOOK

学校法人東洋大学

東洋大学附属牛久中学校





TOYO UNIVERSITY
USHIKU JUNIOR HIGH SCHOOL
EYEARS FOR THE FUTURE!!

ここにおいでよ！

毎日が、楽しさや驚き、
発見や夢に溢れてるよ!!

国公立大学

19名

海外大学

2名

難関私立大学

55名

私立大学

99名

中高一貫コース 過去3年間の合格実績

国公立大学

北海道大学	1名
お茶の水女子大学	1名
電気通信大学	1名
筑波大学	4名
茨城大学	3名
茨城県立医療大学	2名
防衛大学校	1名
航空保安大学校	1名
横浜国立大学	1名
釧路公立大学	4名

難関私立大学

早稲田大学	3名
上智大学	2名
国際基督教大学	2名
明治大学	5名
青山学院大学	2名
中央大学	7名
立教大学	11名
法政大学	17名
立命館大学	1名
同志社大学	1名

私立大学

東洋大学	36名
成城大学	4名
明治学院大学	2名
芝浦工業大学	4名
東京電機大学	5名
日本大学	13名
駒澤大学	1名
専修大学	3名
津田塾大学	1名
東京農業大学	8名
日本女子大学	5名
國學院大学	4名

海外大学

徳明財經科技大學(台湾)	1名
開南大學(台湾)	1名

※本冊子の教育内容・行事等は、過年度に実施したものを掲載しています。入学後に変更となる場合があります。





アクティブ
ラーニング
自ら能動的に
学ぶ力を育てる

ICT教育
Chromebookを
使用する教科横断型
先進教育

国際理解教育
広い視野が生まれる
実践的
グローバル教育

TOYO UNIVERSITY
USHIKU JUNIOR HIGH SCHOOL
YEARS FOR THE FUTURE!

飛躍的に経験値を高めます！

「主体的に学ぶ力」を育てる

東洋大牛久の一貫教育

東洋大学附属牛久中学校のオリジナル教科「グローバル探究」は、「高校2年生の海外研修で現地の大学生に研究成果を発表すること」を目標に、探究活動を体系的に学んでいきます。中1では「教養」・中2では「哲学」・「国際理解」、中3では「キャリア」・「国際理解」・「課題発見」を学習します。授業の中で、ディベートやプレゼンテーション、ポスター作製など幅広い実践や学校行事を通

して、プレゼンテーションスキルやICTスキルといった将来につながる力を培います。例えば、中1での学習発表会、中2での英語落語、中3でのオーストラリア語学研修です。中1の学習発表会はグループごとにテーマを設定し、調査・探究を行って発表、中2は一人一演目の英語落語を創造祭(文化祭)で発表、中3のオーストラリア研修では、オーストラリア文化と日本文化を比較して、日

本文化を英語で発表しています。また、「課題発見」で生徒がそれぞれ行ってきた探究成果を発信する場として卒業発表会を行います。学会さながらの雰囲気の中でポスターセッション・スライド発表をします。その経験をもとに高1・高2での「課題探究」を行うことで、海外での成果発表につなげます。一人ひとりが主役になれる場があることで、生徒は自ら考え課題を解決する能力を身に付

けることができ、段階に応じたイベントが学習成果を大いに発揮することにつながります。

このように、東洋大学附属牛久中学校は一人ひとりが主体的で深い学びを行える環境が整っています。特に、英語を使う場面を多く経験することで、実践的な英語を身に付けることが期待できます。

Message from the principal



地球規模で 思考のできる 人材の育成

東洋大学附属牛久中学校・高等学校
校長
金澤 利明 Toshiaki Kanazawa

未来は大きく開かれています！
東洋大学附属牛久
中学校・高等学校

附属
推薦
制度

東洋大学
への進学

きめ
細やかな
サポート
体制

国立大学や
難関私立大学への
進学も躍進！

本校の母体、東洋大学の創立者井上円了先生は、19世紀末から24年間で3回世界周遊の旅に出かけました。最初の欧米視察では「欧米各国のことは日本に安座して想像するのとは大いに異なるものである(海外のことは日本にいて想像するだけではなく実際に見て体験しないとわからない)」として「体感」の必要性を実感され、現実世界を活きたテキストとして学び、活きた学問とする「活書活学」を提唱されました。

井上円了先生の精神を継承する本校では、豊かな国際感覚の醸成をすることで、文化の多様性の尊重、外国人等其他者への敬意と、共生社会の中で積極的に社会的役割を果たせる人間を育てていくことを目指しています。本校での学びや体験活動の中からとくに「世界を読み解く力」を身に付けさせ、主体的に学び、これからの社会をたくましく生き抜く「グローバル人材の育成」を進めていきます。

このために、広く海外での体験的な活動を増やし、活きた学問とするための取組を充実させています。さらにこの体験をもとに探究的な学びを進めて、物事を深く考え積極的に発信する力や、相手の考えを深く理解できる読解力・洞察力の育成を充実させていくことを実践しています。

本校中高一貫コースでは、高校受験のない6年間を見通した、切れ目のない教育課程を編成しています。この教育活動を展開する中で、読解力・洞察力の育成と、体験的な活動を通じて探究的な学びを充実させて、地球規模で思考のできる人材の育成を進めていきます。

中学校

1st Step

ホームルーム合宿

山梨県河口湖
[2泊3日]

入学してすぐの4月に行う中高合同の2泊3日の宿泊型研修。中学生としての生活習慣と学習習慣を身につけながら、豊富なアクティビティを通して1年生全員との交流を深めていきます。

2nd Step

海外語学研修

フィリピン
[6泊7日／寮]

現地語学学校の寮に宿泊し、集中的に英語を学ぶことで英語4技能を効果的に向上させます。他国からの留学生も多いため、異文化に触れる絶好の機会にもなります。

ALL ENGLISH DAYS

外国人講師を招いて1日英語だけで過ごします。2日間にわたりさまざまなアクティビティを体験します。



学習発表会

興味ある
テーマを掘り下げる

学年末には、総合学習および探究活動の集大成として学習発表会を実施します。Chromebookを使用して資料を作り、各グループ発表、論理的思考力、プレゼンテーション力の向上をめざします。

3rd Step

海外語学研修

オーストラリア
[12泊13日／ホームステイ]

2週間のホームステイによる海外語学研修。英語の授業を受けながら、一人1家庭にホームステイします。日本の文化や習慣を現地の学生にプレゼンテーションして、英語力や自国文化理解力の習得度を確認します。



高等学校

4th Step

伝統文化研修

京都
[3泊4日／宿舎]

前年の海外研修での経験をもとに行われる国内研修。日本の伝統文化をいっそう深く知るとともに、英語で正しく説明できるように、語彙力や表現力を高めていきます。

5th Step

海外語学研修

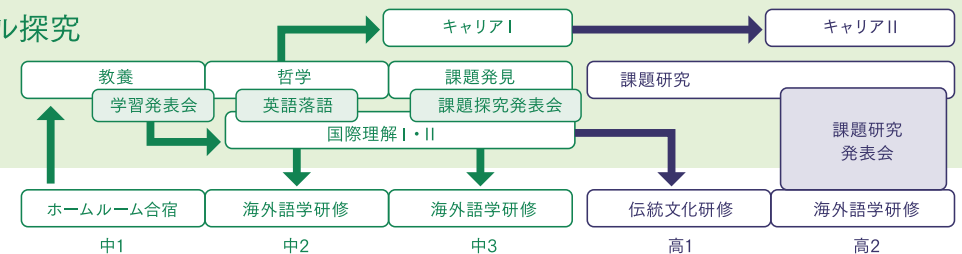
シンガポール
[4泊6日／寮]

グローバル教育の成果を生かし、シンガポールなど英語圏の国を訪れ現地の学生との文化交流を実施。シンガポール大学の学生と課題研究について話し合ったり、史跡を巡るプログラムを実施しています。

【希望者のみ】

イギリス オックスフォード
(選択制) [16日間／ホームステイ]
カナダ バンクーバー
(選択制) [17日間／ホームステイ]
オーストラリア オレンジ市
(選択制) [14日間／ホームステイ]
台湾 (選択制) [8日間] 他

グローバル探究



STUDENT VOICE

01

Ryusei Hamada

英語の力が自信になり、積極性がアップ。
さらに知識をつけて、挑戦の幅を広げていきます

一貫コース 高校2年 濱田 龍聖さん

東洋大牛久に入学して、いちばん力がついたと思うのは英語です。授業はスライドなども活用して、さまざまな知識をつなげて教えてくれるので、記憶に定着し、活用しやすいと感じます。実際にオーストラリア語学研修や牛久市のオーストラリア姉妹都市研修に参加して、英語力がついていることを実感するとともに、フレンドリーな現地の人たちとコミュニケーションをとるうちにどんどん自信がついてきました。もともと人と話すのが好きでしたが、ますます積極性が高まり、交流の輪が広がっています。高校進学後に入った軟式野球部でも、友だちと支え合って頑張る経験が、新たな成長につながりました。今後はさらにしっかりと知識を身につけて、挑戦の幅を広げていきたいと思います。課題探究でも取り上げた経済についてより深く学ぶために、志望大学合格をめざして努力を続けます。

STUDENT VOICE

03

Minami Kimura

積極的にさまざまな活動に取り組み、
友だちとともに大きく成長したいと思います

一貫コース 中学2年 加藤 重莉さん

学校生活は、クラスもバレーボール部の活動もとても充実しています。何より大きいのは友だちの存在です。級長を務めているのも、クラスのみんなと活動するのが楽しくて、挑戦する刺激をもらえるから。成功すれば喜び合い、失敗しても笑い合える最高の仲間です。勉強面では、特に英語の力が伸びています。もともと得意でしたが、東洋カップなど英語を使ってコミュニケーションをとる機会がたくさんあり、実践力が高まりました。これからも積極的に活動に取り組み、友だちとともに成長していきたいと思っています。

人見知りを克服！
今後もしっかり勉強に取り組んでいきます

一貫コース 中学2年 木村 美南さん

私は人見知りなところがありましたが、東洋大牛久には友だちと交流を深める機会がたくさんあり、思い切って自分から話しかけていくうちに少しずつ克服しました。やるつもりがなかった部活動も、友だちに誘われて弓道部に入り、楽しく活動しています。またインタラクティブフォーラムは他学年と一緒に活動で、英語を使っていろいろな人と交流するおもしろさを味わえるようになりました。今後も上位の成績をキープできるようにしっかり勉強に取り組み、好きな理科や数学を学べる難関大学進学をめざします。

多彩なプログラムに挑戦し、
環境問題や教育問題に対する意識が高まりました

一貫コース 高校3年 磯貝 優希さん

東洋大牛久には多彩なプログラムやイベントが用意されていて、チャレンジできる機会がたくさんあります。特に英語関連は充実していて、大きくスキルアップを図ることができます。私も英語ディベートや留学などに挑戦してきました。留学生と高校生が津波対策について話し合う「津波サミット」に参加したときは、英語力がつくだけでなく、環境問題に対する意識も高まりました。また、カナダ短期留学でホームレスが多いことを体感したのも大きかったです。もともと課題探究で発展途上国の水問題を取り上げたこともあり、大学ではグローバルな環境問題や教育問題に取り組んでいきたいと思うようになりました。中学から続けた生徒会活動も学校行事の企画や裏方の仕事がとても楽しく、臨機応変に対応する力や情報収集力、仲間と連携する力が身につく、人としても成長できたと感じています。

STUDENT VOICE

02

Yuki Isogai

STUDENT VOICE

05

Uiko Hara

自分の意見を持つことの大切さを実感。
プレゼンテーション力をもっと高めていきたいです

一貫コース 中学3年 原 羽衣子さん

中学校生活を通じて成長したと思うのは、自分の意見を持つようになったことです。ふだんの授業だけでなく、ホームルーム宿舎、学習発表会、創造祭、フィリピン語学研修などさまざまなプログラムのなかで、仲間と協力して何かを成し遂げる経験を積み、チームワークをとるうえでも自分の考えをきちんと表すことが大切だと思いました。また、英語落語など、人前で発表する機会も多く、伝えることのおもしろさと難しさを実感。今後もプレゼンテーションに力を入れて取り組み、自分の幅を広げていきたいです。

中1・高1合同のホームルーム合宿で、
東洋生になった実感が湧いてきました

一貫コース 中学1年 鈴木 綺笑さん

入学してすぐ、山梨県の河口湖で一貫コースの中1・高1合同のホームルーム合宿が行われました。まだ名前を覚えていない友だちもいましたが、山の中でオリエンテーリングをしたり、薪を焚いてカレーを作るなど、いろいろなアクティビティで交流を深め、とても仲良くなることができました。高1の先輩と一緒にのプログラムで、学校生活のアドバイスをもらえたのもよかったです。キャンプファイヤーでは中高全員で火を囲んでマイマイムを踊り、東洋生になった実感が湧いてきました。



06
Kie Suzuki

フィリピン語学研修でいろいろな先生と交流し、
初めて会う人とも英語で接する自信ができました

一貫コース 中学3年 太田 苔生さん

フィリピン語学研修では、1週間の寮生活で、毎日、午前中4コマ・午後2コマ、オールイングリッシュのマンツーマンレッスンに取り組みます。担当の先生は毎回変わるので、いろいろなタイプの授業を受けられてとても楽しかったです。僕は人見知りなところがありましたが、笑顔で目を合わせてハキハキしゃべることが大切だと気づき、初めて会う人とも英語で接する自信ができました。苦手だったライティングも、現地の先生が初歩から振り返りをしてくれて、少しずつ克服する道筋が見えてきました。



08
Yusuke Akune

さまざまな文化や価値観に触れて視野が広がり、
さらに海外に行きたい気持ちが強くなりました

一貫コース 高校1年 阿久根 悠祐さん

オーストラリア語学研修は中学校の英語学習の集大成です。ホームステイでは留学生を迎えるのに慣れているベテランのご家庭で手厚く支援していただき、現地校でも素晴らしい先生に教えていただいて、楽しく充実した2週間を過ごしました。多民族国家でさまざまな文化や価値観に触れ、人として理解し合いながら、日本人という自分の立ち位置もしっかりさせることの大切さを実感しました。この経験からさらに海外に行きたいという思いが強まり、今年の夏は1か月半のニュージーランド研修に挑戦します。

中高で培ったコミュニケーション力を基盤に、
研究者として環境問題解決に貢献したいと思います

筑波大学 生命環境学群 生物資源学類 1年

一貫コース2023年度卒業 板垣 凜久さん

熱意ある先生方の指導のもと、勉強だけにとどまらないさまざまな学びのチャンスを与えていただき、幅広く成長できました。なかでも英語力やプレゼンテーション力を含むコミュニケーション力が身についたことは大きかったと思います。英語で自信をなくしかけたときもありましたが、海外研修でプレゼンに取り組んだり、外部のコンテストに参加したりして、もう一度モチベーションを上げることができました。そして将来につながる経験になったのが高校の課題探究で取り組んだ「キノコを用いたバイオエタノールの生成」です。地球温暖化を抑制する燃料としてキノコを育てて実験し、仲間とともに「茨城県英語プレゼンフォーラム」にも参加して教育長賞を受賞しました。大学ではさらに発展的な研究に取り組み、卒業後は筑波大学の研究者となり、環境問題の解決に貢献したいと思います。



09
Riku Itagaki

東洋大牛久ならではの幅広い学びを医療につなげて、
私らしい作業療法に取り組んでいきます

茨城県立医療大学 保健医療学部 作業療学科 1年

一貫コース2023年度卒業 村田 茉優さん

中高6年間、華道部と和楽部で活動を続けたことは私にとって大きな経験になったと感じています。部活動以外でも、中2では英語落語に取り組み、日本文化を深く学ぶことができました。また、中学校では生徒会役員を務めて行事の運営に力を入れ、高校では学業を優先にしながら生徒会スタッフとして活動し、外部のプログラミングコンテストや、SDGsについて他校の高校生と生決策を考えて発表するプログラムにも挑戦しました。こうした活動を通じて、社会的なスキルを磨くとともに、自分が子どもの教育問題に興味を持っていることや自分自身の恵まれた環境に気付くこともできました。大学では、「その人らしい生活と生き方の実現」を支援できる作業療法士をめざして勉強しています。東洋大牛久で学んだ日本文化を医療につなげて、私らしい作業療法に取り組んでいけたらと思っています。



10
Mayu Murata

11
Mimi Nemoto

茶道や華道を専門的に学びながら、
学年の別なく、和やかに交流しています

国際文化部

一貫コース 中学3年 根本 みみさん

国際文化部では茶道や華道といった日本文化を学ぶとともに、ボードゲームなどをして交流を深めています。いちばんの魅力は茶道で和菓子が食べられることです(笑)、活動はしっかり行っています。私はもともと茶道に興味があったので、茶道の稽古はとても楽しいです。高校の茶道部と合同で活動することもあり、先輩たちに教えてもらうのも刺激になります。また華道は年2回、専門の先生が指導してくださって、一人ひとりの作品を仕上げます。最初は何もわかりませんでしたが、花の面や線を意識するなど、気をつけるポイントを教えていただき、だんだん創作がおもしろくなってきました。クラブの雰囲気は和やかで、学年の別なく仲がよく、ときには勉強の情報を交換することもあります。今後は身についた日本文化を、海外の人にも体験してもらえようになりたいと思っています。

いろいろな曲を弾くのがとっても楽しい！
一緒に三味線の魅力を味わってみませんか

和楽部

一貫コース 中学2年 大槻 真子さん

和楽部では津軽三味線に取り組んでいます。部員数は多くありませんが、先輩も優しく、和気あいあいとした雰囲気です。私は初心者からのスタートで、音はすぐ出るようになったものの、弾くときの姿勢やバチの持ち方、音の調整、弦のはじき方などをちゃんと覚えないと曲が演奏できないし、手も痛くなるので、「できるようになるのかな」と不安に感じたこともありました。でも顧問の先生や週1回来てくださる専門の先生にいてねいに指導していただいて、少しずつ上達し、いろいろな曲が弾けるようになると、どんどん楽しくなってきました。特にテンポの速い曲が好きで、強くバチを叩いたときに音がしっかり響くとうれしくなります。年2回ほど、流派の発表会に出演する機会もあり、モチベーションも上がります。あなたも和楽部で、私たちと一緒に三味線の魅力を味わってみませんか。

12
Mako Otsuki

技術を磨くだけでなく、精神的にも成長。
みんなの気持ちを大切によりよいクラブをめざします

男子硬式テニス部

一貫コース 中学3年 白鳥 唯我さん

中学では新しいことに挑戦したいと思い、興味を持ったのがテニスでした。東洋大牛久は環境が整っていて、中1からテニスコートを使えるのがうれしいです。最初のうちはただ楽しいだけでしたが、テニスは奥が深く、うまくなるにはどうしたらいいか、勝つためには何が必要かなど、悩むことも多くなりました。でも練習量が増えればできることも増えるし、いろいろな打ち方を考えてゲームをするのがとてもおもしろいです。部活動を通じて、テニスの技術が身につくのはもちろん、忍耐力や対応力が身につく、精神的にも成長できました。今後は中3として、自分のことだけでなく、みんなの気持ちを考えるようにして、クラブ全体の雰囲気をさらによくしていきたいと思っています。先輩はけっして後輩を見捨てず、最後まで面倒を見るので、困ったことがあったら、どんどん頼ってほしいですね！

13
Yuiga Shiratori

集中力やあきらめない力がつくとともに、
人間関係の幅が広がるのも魅力です

弓道部

一貫コース 中学3年 田中 美緒さん

入学前にパンフレットを見て、弓道部の先輩の姿勢にあこがれていたもので、迷わず入部しました。練習は中高合同で、顧問の先生も先輩も優しく、親身になって教えてくれるので、着実に上達することができました。中1の1年間は作法に取り組み、的に向かうのは中2になってから。はじめて的に当たったときの感動は忘れられません。弓道を通じて、集中力が上がり、あきらめずに努力し続けることができるようになりました。クラブの仲間は協力し合い、励まし合える存在であるとともに、「負けたくない」と思えるライバルでもあり、刺激を受けています。今は部長としてみんなをまとめるのが難しいと思うこともありますが、後輩にアドバイスして、成長していく様子を見るのはとてもうれしいです。先輩・後輩と交流し、人間関係の幅が広がって、学校生活がより豊かになっていると感じています。

14
Mio Tanaka